VQScollabo セミナータイプ 議長(講師)操作マニュアル



VQScollabo セミナータイプは議長(講師)1名に対し、参加者(受講者)が最大 45名同 時に参加できます。また議長(講師)はあてた参加者(受講者)1名と会話でき、その様子 はすべての参加者(受講者)に配信されます。また個別通話や巡回モードなど大人数に対し セミナーや講義を行うのに適した機能を搭載しています。

ソフトのインストール方法と、入室方法についてはサポートサイト(P.19)をご覧ください。

1 VQScollabo セミナータイプ操作画面について

議長(講師)映像 参加者(受講者)映像 スピーカー・マイク操作 録画ボタン 参加者一覧 ホワイトボード&機能ボタン 全体チャット その他機能ボタン

- 2 ホワイトボード機能について
- 3 録画の設定や録画データの再生・変換について
- 4 ログの取得について
- 5 VQScollabo ご利用時の注意点
- 6 その他



議長(講師)映像議長(講師)の映像を表示します。映像・音声はすべての参加者(受 講者)に配信されます。

参加者(受講者)映像議長(講師)があてた 1名の参加者(受講者)映像を表示しま す。あてられた参加者(受講者)の映像・音声は他の参加者に配信されます。

スピーカー&マイク操作

スピーカー、マイクのミュート、スピーカーの音量調整を行います。

録画ボタンクリックすると VQScollabo 画面、音声の録画を行います。入室するコマに よって録画できるかできないかの権限が与えられています。録画ができない予約コマだ と「録画」ボタンは表示されません。

録画の設定については P.15 をご覧ください。

参加者一覧参加者(受講者)の一覧表示です。音量調整や設定の確認、「投票機能」使 用時に参加者

(受講者)が選択した数字やアルファベットを表示するなどに利用します。

ホワイトボード&機能ボタン

ボタンをクリックしてホワイトボードを表示したり、その他の機能を呼び出します。 全体チャット

入力したチャット内容が表示されます。

その他機能ボタン議長(講師)映像の全画面表示、配信をオーディオのみに切り替え る、設定内容を呼び出すなどに使用します。

議長(講師)映像



議長(講師)の映像が表示されます。「+」ボタンをクリックすると参加者(受講者)側で 映像が拡大して映ります。

参加者(受講者)映像



議長(講師)があてた参加者(受講者)の映像が表示されます。表示された参加者(受講 者)の映像・音声はすべての参加者(受講者)に配信され、会話している様子が伝わりま す。

また名前の上で、右クリックするとユーザー情報が開き、呼び出し音の発信や個別チャット の送信、ホワイトボードの権限移譲、参加者(受講者)の音量調整、強制退席ができます。

スピーカー&マイク操作

スピーカー・マイク オン状態 スピーカー・マイク ミュート状態



スピーカーとマイクのミュート(消音)を行います。それぞれのアイコンをクリックすると 表示が赤色に変わり、ミュートします。右側のバーでスピーカーの音量を調整します。マイ クの音量を調整する場合は画面右上の「設定」ボタンをクリックします。詳しくは P.8 を ご覧ください。



パソコンのスピーカーやマイクがミュートになっている場合、VQScollaboの音量設定を適切に行っていたとしても音がなりません。必ずパソコンの設定をご確認ください。パソコン 画面のタスクバーをご確認いただき、スピーカーの音量が適切かどうかご確認ください。 (通常 Windows では画面右下にタスクバーがございます)

録画ボタンクリックすると VQScollabo 画

面、音声の録画を行います。入室するコマによって録画できるかできないかの権限が与え られています。録画ができない予約コマだと「録画」ボタンは表示されません。 録画の設定については P.15 をご覧ください

参加者一覧



参加者(受講者)が一覧で表示されます。歯車マークをクリックするとユーザー情報が表示 されます。また「投票」を行った時、参加者(受講者)が選択した数字やアルファベットが 表示されます。投票結果を確認する際は参加者一覧をご確認ください。

<u>u01</u>		
u02		10
u03		
	● WEBナビゲート	●ビデオ配信
	●アンケート	●投票
	●効果音	●自動巡回
	●巡□	●個別通話
● ホワイトボード	✿ 参加者一覧	

ホワイトボード&機能ボタン

「ホワイトボード」ボタンの横にある「歯車」ボタンをクリックするとホワイトボード以外 の「機能」ボタンが表示されます。

ホワイトボード

ホワイトボードを起動します。ホワイトボードの詳細については P.9 をご覧ください。

Web ナビゲート

Web ナビゲートは Web サイトを共有する機能です。共有したい Web サイトの URL を入 力し、「」ボタンをクリックして表示します。表示したページは「共有」ボタンをクリッ クすると、参加者(受講者)に共有されます。

ビデオ配信

議長(講師)のパソコンに保存されているビデオデータや音声データを配信できます。配信 したいファイルを選択して「再生」ボタンをクリックしてください。動画データの映像は議 長(講師)の映像の代わりに配信されます。

配信可能なファイル種別:ビデオ wmv,avi 音声 wav,wma,mp3

アンケート

アンケートを実施できます。オプションでご契約いただいたのみご利用できます。アンケートの詳細は別途アンケートマニュアルをご覧ください。

投票

英数字の「選択」ボタンを参加者(受講者)側に表示して、投票を行えます。投票結果は参加者一覧に表示されます。(P.5)議長(講師)側では「選択」ボタンの数を増やしたり、英数 字の切替を行います。

効果音

議長(講師)側から 8種類の効果音を流すことができます。

自動巡回

参加者(受講者)の映像を自動で議長(講師)側のみに巡回表示します。映像は約 5 秒で 次の参加者(受講者)に切り替わります。巡回の順番は参加者一覧の表示順です。 参加者(受講者)には映像が巡回していることはわかりません。参加者(受講者)側では自 動巡回中は参加者(受講者)映像部分に自身の映像が表示されます。 巡回

議長(講師)が選択した参加者(受講者)の映像を議長(講師)側でのみ表示します。自動 巡回とは違い指定した参加者(受講者)の映像を表示します。あてられた参加者(受講者) は巡回されていることはわかりません。

個別通話

議長(講師)が指定した参加者(受講者)と個別通話できます。個別通話中は他の参加者 (受講者)にその会話は配信されません。

全体チャット全体チャットを行いま

す。

その他機能ボタン



フルスクリーン設定

クリックし緑に点灯すると、議長(講師)映像を拡大したときに参加者(受講者)側で最大 化(フルスクリーン)されて表示されます。議長(講師)の映像を最大化して参加者(受講 者)に配信したい場合は、「フルスクリーン設定」ボタンを緑に点灯させてから、議長(講師)画像の「拡大」ボタンをクリックしてください。

VIDEO/AUDIO ボタン(映像データカット)

クリックすると映像の配信を停止し、音声のみの配信となります。映像を一時的に配信停止 したい場合や、インターネットの帯域が圧迫され映像の遅延が発生したなどに一時的に音 声のみ配信できます。インターネットの通信が不安定な場合に有効です。

設定確認

クリックすると各種設定を確認できます。音量の調整やカメラの切替、帯域の変更など行え ます。

動作状況確認

クリックするとパソコンの負荷状況、映像・音声の受信、配信の送受信状況を確認できま す。



2.ホワイトボード機能について

ホワイトボードは会議室や教室の黒板のように書き込みや資料を共有する機能です。ボタン をクリックするとホワイトボードが表示します。議長(講師)側でホワイトボードを表 示すると参加者(受講者)側でも自動的にホワイトボードが表示されます。

セミナータイプのホワイトボードは議長(講師)・参加者(受講者)が共通のボードに書き 込み形式となっております。参加者(受講者)一人ひとりのノートのような使い方をする 場合は、VQScollabo個別指導タイプをご利用ください。ペンツール



マウスや手書き入力デバイスを使って、ホワイトボードに書き込みできます。またペン以外 にも図形や消しゴムを使用することができます。線の太さや色の変更もペンツールから変更 します。また「ペンメモリ」ボタンを押すと、メモリ 1,2,3 にそれぞれペン種の記憶ができ ます。

その他のツール



指示棒

ボタンをクリックすると指示棒が表示されます。その指示棒をドラッグしながらホワイトボ ード上を動かすと、同時に全参加者(受講者)のホワイトボードでも指示棒が動きます。 「ここを見て」と注目させるときに利用します。

赤色の指示棒が自身のもので、青色の指示棒が他の参加者の指示棒です。



テキスト

ボタンをクリックするとテキストボックスが表示されます。キーボードで文字を入力し「決定」ボタンをクリックすると文字を張り付けることができます。テキストボックスはウイン ドウをドラッグしながら動かすことができ、任意の位置に張り付けできます。

テキスト入力 Font 決定

書き込み禁止

参加者(受講者)側の書き込みを制御できます。ボタンが「赤色」の場合、参加者(受講 者)側では「あてられていない参加者(受講者)」は書き込みできません。「あてられている 参加者(受講者)」は書き込み禁止状態」であっても書き込みできます。システム上、ホワ イトボード初回起動時はかならず書き込み禁止になっています。ボタンをクリックすると 「グレー」になり禁止状態を解除できます。書き込み禁止状態を解除すると、全員が書き込 みできます。

資料ツール



PDF やワード、パワーポイントなど教材や資料などをホワイトボードに張り付けて、参加 者(受講者)に提示することができます。 資料アップロード

パソコンの中に保存されている資料をアップロードします。画面の指示に従い、提示する資料を選択し、アップロードしてください。

VQScollaboの資料アップロード対応ファイルは Jpg、bmp,PDF,ワード形式、エクセル形式、パワー ポイント形式です。ただしアップロード時にサーバー側ですべて「画像ファイル(jpg)」に変換を行い 表示致します。よってパワーポイントなどのアニメーション機能を使ったファイルは表示できません。 また保存形式やバージョンによってサーバーでの変換がうまくいかず文字がずれたりする可能性がござ います。あらかじめご了承ください。

資料一覧

アップロードした資料をサムネイルで表示します。選択して OK をクリックすると表示で きます。

資料操作

資料の保存や印刷、また議長(講師)側ではペンツールで書き込みした内容を削除するなどの操作ができます。

開く: 一時的に資料を表示する機能です。一時資料はページをめくると消去 されます。

白紙ページにする:ホワイトボードを白紙にする。

書き込みのみを消去する: 資料は保持したまま、書き込みのみ消去します。

保存: 表示している資料+書き込みを画像として保存します。

印刷: 表示している資料+書き込みを印刷出力します。

資料アップロード: 入室後に、ポータルサイトにアップロードされた 資料を全員にダウンロードします

資料ページめくり

複数ページある資料をアップロードしたとき、「めくり」ボタンをクリックするとページを めくることができます。 手書き入力デバイス設定ツール



手書き入力デバイス状態表示

手書き入力デバイスの接続状態を表示します。緑に点灯していると手書き接続デバイスが使用可能な状態です。また手書きデバイスの認識がされていない場合(点灯せずグレー表示)、クリックすると再認識する場合があります。

手書き入力デバイス設定

使用する手書きデバイスの選択や書き込み位置の調整を行います。位置調整はガイダンスに 従って設定を行ってください。

3.録画の設定や録画データの再生・変換について

VQScollabo は画面と音声を録画することができます。ただしその会議や授業の録画が許可 されていないと録画することはできません。

録画の設定



録画の設定は、VQScollaboアプリケーションランチャから行います。「ツール」をクリックし、「録画機能」をクリックしてください。

録画機能	×	
再生録画	録画機能について	
キャプチャ範囲		
◉ アブリケーション	〇デスクトップ全体	
保存フォルダ		
C:¥Users¥tsuji¥Vide	eos¥Osamu¥VQSCF	
戻る		

録画タブをクリックすると録画設定が表示されます。キャプチャ範囲で録画する画面を設定 します。

「アプリケーション」の場合は、VQScollaboの画面のみを録画します。

ホワイトボードなど別ウインドウで開くものは VQScollaboの背景から外れると録画できま せんのでご注意ください。あくまでメイン画面の範囲内を録画します。

「デスクトップ全体」の場合は、パソコンの画面をそのまま録画します。ホワイトボードな ど別ウインドウで開くものを VQScollaboの背景から外しても録画できます。保存フォル ダは動画ファイルを保存するフォルダを設定します。

録画時の注意

VQScollaboの録画では VQScollaboの画面を最小化すると正常な録画ができません、デュアルディスプ レイで録画を行うと正常な録画ができない場合がございます。 録画時は PC の負荷が非常に高くなります。インテル Core i5 以上の CPU を搭載したパソコンで行っ てください。スペックの低い PC で録画を行うと録画できなかったり VQScollabo が強制終了する場合 があります。

録画データの再生



録画データの再生も VQScollabo アプリケーションランチャから行います。再生タブをクリックして「録画データの再生」をクリックして下さい。

VOSCPlaver Ver1.33				- 0	×
ile Play View Help					
			00:00 / 00:00		1
🚫 ファイルを開く			×		
ファイルの場所(1):	VQSCRecorder		•		
2017_05_26					
ファイル名(N):	ļ		罰<(O)		
ファイルの種類(T):	VQSCollabo video Files (*.fbr)	• +	ヤンセル		
			111		

再生プレイヤーが起動し、録画データが保存されるフォルダを開くので、再生したい録画デ ータを選択し、「開く」をクリックしてください。

録画データの変換



VQScollabo で録画したデータは独自形式のファイルで保存されています。汎用的なファイ ルにするためには、データの変換が必要です。変換ツールは、アプリケーションランチャか ら起動します、アプリケーションランチャ ツール 録画機能 録画データの変換の順に選 択してください。

1.録画ファイル	ファイル名		フォルダバス	緑面ファイルの
	20170526105443794115_01_20170526_111147.fbr C:¥Users¥tsuji¥Vic		フォルダを指定	
				リストへ追加
				リストから削除
				選択したファイル
	<		>	20001
2.変換先の指定	●録画ファイルと同じ場所	所に作成		
	○指定フォルダに作成			春照
3. オプション	形式	MP4 \sim		
	ビットレート	1500 Kbps ~		
	□変換後、録画ファイルな	閉除する		初期設定に戻す
実行時のステータス				

「録画ファイルのフォルダを指定」をクリックして、録画ファイルが保存されているフォル ダをクリックし、フォルダを指定します。その後フォルダ内に保存されているファイルが一 覧に表示されますので、変換を行うファイルを決め、「変換を実行する」をクリックしま す。変換形式は、MP4 と WMV に対応しています。ビットレートはデフォルトでは

1500Kbps に設定されています。お好みの設定で変換を行ってください。

変換処理は時間がかかりますのであらかじめご了承ください。

4. ログの取得について

VQScollaboは動作中に通信ログやパソコンの負荷状況のログを記録しています。ログは 1 か月間分保存されます。(1か月たつと自動的に削除されます)

通信中に切断が発生したり、音声や映像に途切れが発生する場合は、ログの解析を行うことで、原因の追究ができる可能性がございます。

 ✓ VQSCollabo Cl 設定 ∧ルプ ✓ QS コラ アプ ノロ 人室 ホワイト ボード 	Client Laun ー ・ ・ ×	
	VQSCollabo Client Launcher	
	を取得してデスクトップに保存をします。 管理者からの指示があった場合にはメール添付して送る事ができます。 この処理には数分間かかる事があります。続行しますか? はい いいえ	

アプリケーションランチャから「サポート」 「ログ取得」 「はい」をクリックしま す。しばらくすると、デスクトップにログファイルが作成されます。(ファイル名: VQSClog.zip)

サポート窓口へお問合せの際にログも一緒にお送りください。

ログは議長(講師)と参加者(受講者)ともにいただけるとより状況が判明しやすくなり ます。

5. VQScollabo ご利用時の注意点

PCのスペック、インターネット回線の品質によって会議や授業がつながりにくかったり、切断、遅延、画像の乱れなどが発生する場合があります。

事前に VQScollabo で会議や授業を行うために必要な PC のスペック、回線かを診断する ツールをご用意しております。

https://info.vqsc.net/AreYouReady/

PC を無線 LAN でご利用されているお客様は「電子レンジ」の使用にご注意ください。 電子レンジを利用している際に電磁波が発生し、無線 LAN が影響をうけ、切断や遅延など が発生し不安定になることがあります。

PC は起動直後様々な処理を行っています。会議や授業を安定して行うために始まる 30 分前に PC を起動していただくのがおすすめです。

会議や授業を行う際は不要なソフトやアプリは終了してください。バックグラウンドで動作を行うアプリが負荷をかけ会議や授業に影響する場合があります。WindowsOSの自動ア ップデートやセキュリティソフトの自動アップデートをオンにしている場合、会議や授業中 にバックグラウンドでそれらのソフトの処理が行われ、PCの負荷が上がる場合がありま す。

6. その他

その他トラブルの際には下記 URL をご参考ください。

VQScollabo サービスサイト

https://vqscollabo.jp/